



# 高祖ご降誕 800年慶讃ご奉公 教化・法灯相続・つづれ織り運動推進

清流ニュース

発行所  
八王子市子安町1-22-25  
清流寺  
清流ニュース編集室  
電話(042)646-0287(代)  
FAX(042)644-1164  
<http://seiryuji.jpn.org/>

## 年頭のことば

御講有 高須日良上人

宗内の皆さん、明けましておめでとうございます。

私は只今、本山御宝前においてご一同のご奉公成就と世界の平和、人々の安穏、そして新型コロナウイルス感染拡大の一日常も早い終息と、自然災害により被災した各地の早期復興をご祈願させていただきました。

高祖ご降誕八百年の慶讃ご奉公「世にともしひを人にやすらぎを 教化・法灯相続つづれ織り運動」も後半に入り、本年は各支庁・布教区にて慶讃法要が行われ、いよいよご正當に向けてのご奉公が展開されてまいります。

全世界の宗門人教講一同は、高祖ご降誕八百年の慶讃ご奉公を祝う弘通の花の満開を目指し、全寺院が弘通誓願を必ず成就されんことを念願します。

昨年私は、佛立第二十六世講有・本山第六十七世住職に再任をさせていただきました。佛立開導日扇聖人は「今清風は両祖の御弟子として門内の習損誇法を責めて宗祖御本意の清淨大法の法水に押しもどして天下万民一同に現當二世の大安穩を得さしめん為に本門佛立講を開講せり」(眞實傳壹・扇全十卷一九二頁)とご開講の意義をお示しであります。

世界は広く、宗教・宗派は数多ありといえども、蓮隆扇三祖一轍上行要付の妙法五字の宣言の発令により、自宅にて信心を持しているのは、わが本門佛立宗を

おいて他ありません。  
開導聖人の御指南を身に体し、改良すべきは改良し、折伏すべきは折伏して、宗門弘通興隆の為、身命を賭してご奉公に精進せねばなりません。

宗内教講においては、なお一層口唱信行に励み、現証ご利益を頑してご弘通に邁進されることを期待します。  
ともどもに信心を堅固にし、異体同心で慶讃ご奉公を推進すべきことを示し、年頭のことばといたします。

御教歌

〔現証の 利益で信を 起させて

未来を救ふ 祖師の御本意〕

令和三年元旦 本門佛立宗第二十六世講有日良 御印

新年のごあいさつ 住職 長谷川 清泊

令和三年の元旦を迎えました。

後述の理由により、この度の新年のお祝いを述べることには適いませんが、本年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

昨年は御承知の通り、年の初めより新型コロナウイルスが猛威を振るい、日本、そして世界全体をあげて大災厄の年となりました。

当たり前の生活が当たり前でなくなつた日常―緊急事態宣言の発令により、自宅にて時間・生活、時に命が日々

刻々と失われていく。ニュースを見ていましても、連日流れてくるのは増加する感染者の数、重症化する方の人数、亡くなつた方、倒産するお店、果てはコロナの影響により自裁される方の報道など目を覆いたくなるような、かつたような毎日であつたと感じています。

日堯上人御一周忌回向法要ならびに報恩御奉公成就  
本年度教化誓願達成之御願  
プロック内 各教区各部見直し・再編成御奉公円満成就  
次世代御弘通に向けた取り組み推進 隨喜感得運動励行

### 令和三年度総祈願

スを見ていましても、連日流れてくるのは増加する感染者の数、重症化する方の人数、亡くなつた方、倒産するお店、果てはコロナの影響により自裁される方の報道など目を覆いたくなるような、かつたような毎日であつたと感じています。

そのような状態が永久に続くことなどない。冬のあとは暖かい春がやつてくるようになります。苦しみの後には、必ずお計らいをいただける日がやつてくる。

昔より聞かず見ず、冬の秋とかえれる事を」ともお示しです。

そんな中、清流寺信徒にとつて最大の衝撃、それこそが当山第二世住職・信誓院日堯上人ー私たち信徒全員がお暮い申し上げる、御導師の御遷化でした。

八月の終わりまでは、一見元気に御奉公へとお出ましになっていたように見えていたのですが、九月三日、突如として病院で癌を宣告され、手出しができない状態。それでも御導師ご本人は不屈の心でもつて闘病にあたられていました。

が、十月二十日、法寿七〇歳、いつまでも皆に心配をかけさせるまい、と思われたのでしようか、駆け抜けるよう寂光へと化を遷されてしました。

まさに御法門で常々聴聞させていただく、「世の無常」を、その御身をもつて体現されたかのような出来事。いまだポツカリと胸に穴が開いたような日々が続いておりました。

御祖師様は、妙一尼御前御返事というお書き物の中で、御祖師様は、妙一尼御前御と、この場を借りて厚く御礼を申し上げる次第です。

この新型コロナウイルスによって、非常に多くのものがかり頻繁に起こる。

世界の中良いことばかりではない。むしろ辛く苦しい事ばかりが頻繁に起こる。

「法華經を信ずる人は冬のごとし」

という、非常に有名な御妙判を遺しておられます。

世の中良いことばかりではありません。

しかし、頼りない住職ではあります。

御弘通御奉公成就の為に

は、異体同心の思いが不可欠です。まだまだ未熟で至らな

い、頼りない住職ではあります。

が、力の限り、精一杯御奉

公させていただく所存でござ

いますので、何卒、皆さまか